

ふくしま浜通りSDGs圃場研修交流会

住む 癒す 学ぶ
動く 楽しむ その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

- 浜通りエリアの「原風景の復活」を合言葉に「圃場」というツールを活用して人口交流を活性化させることで、浜通りへの関心を促す。
- バイオマスプラスチック用のお米の作付けをトリガーに企業や学校等から参加頂き、バイオマスプラスチック製品となって参加者に還元されるサービス等を展開する。これにより地元の圃場に企業等が足を運ぶことで、関係人口・交流人口創出につなげる可能性を検証。
- 参加者が作られたお米のプラスチックが、例えば自治体内で使用される指定ごみ袋になるなど、CO2の削減に貢献することで参加企業のSDGs活動にもつながる他、自治体のゼロカーボンシティへの取り組みと連携する仕組みを検証する。

②提案の概要

- **ライスレジン原料米の作付け 企業・学校間連携**
 - 企業間連携でライスレジン原料米の生産を行う。
 - 出口となる製品化を明確にして取り組むことで、企業価値の向上に寄与し、企業版SDGsへの取り組みとして高く評価される可能性を検証。
 - 本取組が自治体のゼロカーボンシティへの取組に連携するためのスキームを検証。

企業さまからのご依頼で新人研修会を実施（一例）
 令和5年4月25日-26日 浪江町「いこいの村なみえ」会議室にて、新人7名、アテンド2名の計9名
 研修テーマ：『原発事故と農業再生の意義～農業と環境のり・デザイン』

※別途参考資料参照

<イメージ>



③事業実施に対し必要な要件

- ・実施圃場の相談、自治体からのPR及び結果報告等に関する協力。事業全般に関する相談と伴走など。

④想定スケジュール

- ・令和5年度：参加企業・団体募集、事業内容調整
- ・令和6年度：実証（田植え、収穫、ライスレジン製品化、研修）

⑤地元企業等とのマッチング希望

あり なし

会社名：株式会社スマートアグリ・リレーションズ